

別紙

温室効果ガス排出削減計画

氏名	(法人にあっては名称) タキロンシーアイ株式会社		住所	(法人にあっては主たる事業所の所在地) 〒530-0001 大阪市北区梅田3-1-3	
本票作成	部署名：岡山工場 工務グループ				
主たる業種	分類コード	18	業種名：プラスチック製品製造業（別掲を除く）		
事業の概要	シュリンクフィルム（熱収縮フィルム）の製造。従業員：84人				
県内の主な工場等	番号	工場等の名称		所在地	
	①	岡山工場		岡山県新見市上市20-10	
特定事業者の該当要件	<input checked="" type="checkbox"/> ①燃料等原油換算1,500kl以上 <input type="checkbox"/> ②バス・トラック100台、タクシー250台以上 <input type="checkbox"/> ③CO ₂ 換算3,000t以上 (●工場等の数 1 所 ●車両台数 (②該当の場合) 台)				

計画期間	令和 2 年度 ~ 令和 6 年度 (5 箇年度)								
削減目標	いずれかを選択	<input type="checkbox"/> 総排出量基準	目標削減率 5.0 %	目標区分	20%以上	20~15%	15~10%	10~5%	5%未満
		<input checked="" type="checkbox"/> 原単位基準						○	
温室効果ガス排出量	基準年度 (令和 元 年度)			目標年度 (令和 6 年度)					
	9,245 t CO ₂			11,635 t CO ₂					
基準年度の主な工場等の排出量	番号	工場等の名称		基準年度 (令和 元 年度) の排出量					
	①	岡山工場		9,245 t CO ₂					
				t CO ₂					
				t CO ₂					
				t CO ₂					

※ 「計画期間」欄には、5箇年度以内で特定事業者が定める期間を記入する。

(原単位基準の削減目標を選択した場合に記入)	温室効果ガスの排出量と密接な関係をもつ値の内容		原単位当たり排出量	
	生産量 基準年度：9,814t 目標年度想定：13,000 t		基準年度	目標年度
			0.942 t CO ₂ / (t)	0.895 t CO ₂ / (t)

(該当事業者のみ記入)

ベンチマーク	対象事業の名称	ベンチマーク指標	関連数値 (令和 元 年度)	達成率 (%)
指標の状況				

【目標削減率設定の基本的な考え方】

省エネ法に基づく原単位の対前年度比1%削減を目標に、老朽化設備の更新、省エネ機器の導入、生産ラインの歩留向上などによるエネルギー効率の向上、温室効果ガスの排出抑制に取り組む。

【目標削減率達成のための推進体制】

- ・省エネ法に基づくエネルギー管理統括者を中心としたエネルギー管理体制を整備
- ・環境管理委員会を毎月開催し、省エネ・環境改善を推進

【排出量削減のためのこれまでの主な取組】

工場等の名称	取組内容
岡山工場	<ul style="list-style-type: none"> ・大型空調機の更新による電力量削減 ・蒸気ボイラの更新による燃料使用量削減 ・蛍光灯照明のLED照明化による電力量削減 ・省エネモータへの更新による電力量削減 ・製品倉庫空調ダクトの保温による空調電力量削減 ・工業用水ポンプ更新による電力量削減 ・エア、蒸気漏れ点検修理 ・生産ラインの歩留改善による原単位改善 ・設備故障低減による原単位改善

【計画期間中に目標削減率を達成するために実施する措置】

工場等の名称	措置内容
岡山工場	<ul style="list-style-type: none"> ・蛍光灯照明のLED照明化 ・省エネモータの採用 ・工場建屋の断熱強化による空調電力量削減 ・エア、蒸気漏れ点検修理 ・生産ラインの歩留改善による原単位改善 ・設備故障低減による原単位改善

【森林保全等吸収源対策への取組計画】

県内での取組	無	
その他	無	

【再生可能エネルギーの導入計画】

県内での取組	無	
その他	無	

【その他特記事項】

--